

帝キネ芦現代映畫

原作者 内田 菊子嬢

脚色者 波間 高久氏

監督者 深川 ひさし氏

撮影者 岡本 静夫氏

主演者 濱田 格氏
藤間 林太郎氏

紹介 藤間 林太郎氏
第二百四十六號

趣向こそ異なれど狙ひ所は嘗て勝見唐太郎氏が松竹時代に製作した「夜明け前」同様なのである。内田菊子女史の原作はそんな意味で珍腐の傾きがあるが、深川ひさし氏の監督は此平凡な物語を相當に生かして巧みに芦屋喜劇の壺へ飲め込んで居る。濱田格氏の熊公も芦屋喜劇ならお手のもの「理髪屋騒動」同様得意の味を出し切つて居る。藤間林太郎氏の助演は少し可哀想だが熱心に演じて居る。

——山本 綠葉——

興行價値——例に依つて面白い芦屋喜劇、帝キネの御客様は御兼ねであらう。(一月二十二日大阪芦屋劇場、其他帝キネ系主を封切館封切)